

広報

Nakijin

な ぎ じん

2005年1月
350号



今帰仁村

● 今帰仁村の人口 男4,816人(0)、女4,793人(+15) 計9,609人(+15)
世帯数3,575(49) 平成16年11月30日現在
ホームページアドレス <http://www.nakijin.jp>

新年あけまして

おめでとうございます



年頭の「あこめ」

新年あけましておめでとうございます。輝かしい希望にみちた新春を村民の皆様と共に迎えることができ、すことを、心からお慶び申し上げます。

昨年八月、村長に就任以来、村民の皆様には村行政に対し、ひとかたならぬご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。

新しい年を迎え、村長としての職責を担うにあたり、尚一層身の引き締まる思いでございます。

さて、昨年を振り返ってみますと、観測史上最多の二十九個の台風が発生し、十五個が沖縄県に接近、農林水産業等に甚大な被害をもたらし、村民生活に大きな影響を与えました。

低迷する経済状況の中、こ

のような自然災害からの救済は今後の課題として重く受けとめております。

また、国の三位一体改革により、国からの補助金等が削減され、本村の財政は年々厳しい状況になってまいります。自立をめざし、今帰仁村が生き残っていく為にも、村民皆様のより一層のご理解とご協力を求めますと同時に、村行政におきましても、これまでの既成概念をなくし、職員意識改革と資質の向上を図り、村民サービスの充実、スピーディーな行政運営と開かれた村づくりを努めてまいり所存でございます。

本年度は「古宇利架橋開通」をはじめ、北部振興策事業として「グスク交流センターの着工」、「スポーツ交流村の整備」、「被害防止施設等整備事業」その他にも「田園空間整備事業」等、ソフト・ハード面の事業も順調にその成果を納めつつあり、本村の発展に大きく寄与するものと確信しております。

また、平成十七年度より、

村立の幼稚園・小中学校で「前後期制」が導入されます。この制度は標準授業時数の適切な確保や、子ども達に「生きる力」を身につけさせるためのきめ細かな指導の充実など、学習指導要領のねらいの実現のために、これまでの学校教育課程を見直し、子ども達の精神的・時間的なゆとりを生み出すことを目的とした制度です。将来を担う子ども達をより健やかに、たくましく育成していくことに村民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨今のきびしい社会情勢、きびしい財政状況のなか、「元気で輝く村づくり」のため、今後とも村民皆様をはじめ、村議会、関係各位のご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びにあたり、迎えました西年が皆様にとって夢と希望にあふれた実り多い年であり、ますますのご健康とご繁栄を祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。



納税に優秀な 八力字を表彰

納税表彰式

納税思想の高揚を図ることを目的に、平成十六年度村納税表彰式が十一月二十一日、村中央公民館で開かれた。

表彰式には、村内の各区長はじめ関係者多数が出席して行われ、村県民税、固定資産税、軽自動車税の三税の合計納付率が九五%以上の字が表彰された。

今年も、百%納付の渡喜仁。九五%以上の兼次、与那嶺、崎山、越地、仲宗根、呉我山、運天の八力字が表彰され、賞状と記念品が贈られた。

また、租税教育の充実のため行われた「税の作文・標語コンクール」(村租税教育推進協



▲毎年表彰されている与那嶺区



▲九年連続表彰された呉我山区

議会主催)で優秀賞、優良賞に選ばれた村内の小、中、高校生、二十名が表彰された。

「税の作文・標語コンクール」作文の部

酒井 泉

今帰仁中学校三年

優秀賞



▲表彰状を受け取る酒井さん

税について

今帰仁村には今帰仁城跡という素晴らしい世界遺産があります。この城跡の整備は二十四年前から今帰仁城総合整備事業によってすすめられ、城郭石積の修復や郭内の発掘調査などが今現在も続いています。私は地元にもこのようなすごいお城があるので、よく学習しに行ったり、イベントなどがあるとよく行きます。

二〇年では一人に対して二人で支えることになりました。今帰仁村はほとんどが依存財源です。そのお金が今、削られようとしています。もし削られたら、あたり前のように思っていた、教育費などが減り、私たちに大きくかわってこようとしています。

私は、未納者がちゃんとお金を出せば、もっとすばらしい今帰仁村になると思っています。観光客を呼ぶようなテーマパークを建てたりして、今帰仁村の事をみんなに知ってもらいたいのです。税金で団地などを作り若い人が住めるような環境を作って最近問題な少子化を改善できればいいと思います。

あと十年も未たないうちに私たちも納税者になります。納税することだけではなく、今の内にもっともつと村づくりに関心を持つ事が大切だと思えます。私は若い人々が自然と足をはこぶような村づくりをしていくことが今必要だと思えます。

また、少子化が進むにつれ高齢化も進んでいます。高齢化の問題の一つは、社会保障の費用が増えていくことです。もう一つがその費用を負担する働き手が減っていつていくという事です。この問題が進行すれば二〇〇〇年では一人に対して三人の税金で支えられていたけど二〇

例えば青年の家のように、若い人たちが合宿をして、ウォーキングとかも楽しめるような宿泊施設が必要だと思えます。空いている旧中学などを活用するのも一つの手じゃないでしょうか？

今帰仁城跡はみんなから集めたお金、つまり税金によって守られています。今帰仁

これからの村の未来は、私たちが作るのだから、クラスや友だち同士で、これらの事について話合う事が大切だと思えます。

ささやかな提言・そして思い
—その4—

教育、その尊きもの・美しきもの

心優しいお姉さん、ちよっぴり甘える弟

安田 栄蔵



登校時、毎日のように接していた私は、「気持ちのいい姉弟だね。遼ちゃんはいいいね、優しいお姉ちゃんがいて。頑張つてよ！」と、声をかけたものです。

八時七分か八分頃、ときには八時十分過ぎ決まってこの子たちが登校してきます。お姉さんと弟の仲良しコンビと言った方が聞こえはいいのかもしれない。心優しいお姉さん。五年生のみづきさん。そして、そのお姉さんに優しく甘えるようにして登校してくる二年生の遼太郎くんのお二人。気持ちのいい姉弟。私に毎日、朝の爽やかさを運んでくれます。

毎日のことですから出会うときの表情、言葉遣い、しぐさなどからお姉さんの弟を思う優しさが伝わって参ります。笑顔で優しくあいさつをしてくれるお姉さんの対応のよさ、それに甘えるようなしぐさで

はありますが日々、元気で勢いが出てきたように感じられる弟の遼太郎くん。子どもの成長の姿を見ているようで嬉しくなります。

長い校門前通りに目をやって確認します。遠くから仲良く登校する二人の姿が確認できるとき、なぜかホッとします。

「これからも元気でいて欲しい。姉さんも優しくするからね。」の一文にお姉さんの優しさが集約されています。

また、「お姉ちゃんがいたら遼ちゃん、こんなに元気になったんだよ。」と、娘へ素直に感謝のことばを送って居られるお母さん。このお母さんは日常生活の中で娘、息子を自分の視線の高さにおいて、しかも自然体でことばをかけることのできるお母さんなのでしよう。そのお母さんのことばを大事に心に留めて、弟の行動を見守り、心優しい心配りをしているお姉さん。

弟は今、エレクトーンとバイオリンと、リトミックをやっています。その成果か、リズム感はとてもしい、曲が流れると曲に合わせてすぐに歌ったり、踊ったりすることがあります。また、近くに宅老所があり、時々訪ねておばあちゃんたち一人の目を見て、あいさつをし、おばあちゃんたちの話に真剣に耳を傾けたりするなど優しいところを持っています。そんな弟に感心しています。多くの方々に見守られて、今では「本当に小さかったの？」と、言われるくらい大きくなりました。

母は私に、「お姉ちゃんがいてくれたから遼ちゃん、こんなに元気になったんだよ。」って言ってくれます。時々、けんかもあるけど、やっぱりたった一人の弟です。これからは元気でいて欲しい。お姉さんも優しくするからね！

八時十分ぐらいになっても登校の姿が確認できないと、

皆さんの作文を紹介します。

純真、実直なお姉さんの作文から弟思いの優しい心がほのぼのと伝わって参ります。

日常生活の中で、ことばのもつ素晴らしさを大切に親子が接していかれたらと……

私の弟

五年 玉城 みづき

「お姉ちゃん、姉ちゃん、姉ちゃん。」お姉ちゃん、姉ちゃん、姉ちゃん、見て、見て。「弟が叫んでいます。」

弟は、一、〇六二グラムの超未熟児で生まれました。これまでに四回も頭の手術をしました。今では風邪もほとんどひかないくらい元気です。勉強も日々、母や祖母にしかたれながらも頑張っています。

学校に行くとき、少しうるさくしたり、いばつたりしてちよっぴりといやになるときもあるけど、私は弟が大好きです。家に帰ると二人でテレビを見たり、遊んだりしています。

弟は大の車好きで、朝、学校に行くとき、先生や送り迎えの車にすっごく敏感になります。なので、少し登校時間に遅れることもあります。

そんな弟にもすごいことがあります。それは習

が先にその行動を行います。

日常生活の中で、ことばのもつ素晴らしさを大切に親子が接していかれたらと……



健康、長寿村を目指して

村健康まつり



▶ ストレスをためないことが大事と話す高安さん

「見なおそう 私の生活習慣」をスローガンに第十四回村健康まつりが十二月十二日、村運動公園でにぎやかに開催された。

村民体育館では福祉施設関係の作品展や体力測定、体



▶ ホッケー場では小学生のスーパードッツ大会が開かれた

脂肪測定、食生活相談など多彩なコーナーが設けられ、グラウンドでは、スーパードッツ、キング大会なども行われた。重度糖尿病と宣告されながら、病気と共生し前向きに生活している琉球歌劇保存会総指揮の高安六朗さんの健康講演会もあり、高安さんは「糖尿病患者には、運動、食事、家族の理解が大事。明るく楽しく過ごし、ストレスをためないこと」と話し、体・心を休めることの大切さを強調した。



今泊が大逆転で連覇

壮年ソフトボール大会

壮年ソフトボール協会主催による第二十三回壮年ソフトボール大会が十一月二十八・二十九の両日、村運動公園サブグラウンドで開催された。

大会初日は、八チームが二ブロック(予選リーグ)に分かれ、決勝戦進出を目指して熱戦を繰り広げた。

決勝戦は今泊と天底の対

戦になり、中盤に逆転された今泊が最終回到四点差をはねかえして大逆転、劇的なサヨナラ勝ちで連覇を飾った。

なお、各賞は次のとおり。

殊勲賞 新城満(今泊)

敢闘賞 与那勇(天底)

打撃賞

一位 与那嶺誠(今泊)

二位 石川清陸(今泊)

三位 仲宗根清(今泊)



▶ 連覇を果たした今泊チーム



▶ 大勢が仲良くグラウンドゴルフを楽しんだ

各種団体がグラウンドゴルフを 楽しみながら交流

村内各種団体相互の交流

及び健康増進を図ることを目的に、第二十七回各種団体親善グラウンドゴルフ大会が十二月六日、村運動公園で開催された。

昨年までは、ソフトボールを楽しみながら交流を深めていたが、誰でも参加できるようにと今年はグラウンド

ゴルフ大会になった。

大会には九団体、百八人が参加。各団体の上位八人の合計で競い、区長会が優勝、議会議員が二位になった。

大会終了後、村コミュニティセンターで懇親会が開かれ酒をくみかわしながらにぎやかに交流を深めた。

仲宗根区の前田さんが 少年補導栄誉章、 交通栄誉章を受賞

仲宗根区に住む前田吉仙さん（六九歳）がこのほど少年補導栄誉銅章、交通安全栄誉章緑十字銅章を受賞し、祝賀会が十一月二十日、同区公民館で行われた。

前田さんの受賞は区民の誇りであり、励みになると同区の有志らが計画したもの。老人会員、向上会員ら約四十人がお祝いにつけ与那嶺雄源区長や平成元年に緑十字金賞を受賞した座間味榮金さん（八七歳）らが祝辞を述べた。

多年にわたり、少年の非行防止、交通安全のために尽力した功績が認められたもので前田さんは「地域の皆さんといっしょだから長年活動できた、私が代表として受賞しました。」と謙虚に話していた。



▶皆さんの代表として受賞したと話す前田さん



▶文化協会賞を受賞した玉城さん、黒島さん、湧川路次楽保存会の与儀さん（左から）

二民二団体が 県文化協会賞を受賞!

十一月二十五日、沖縄県文化協会授賞式が北谷町ちやたんニライセンターで行われ、黒島直太さん（仲宗根）、玉城三夫さん（今泊）、湧川路次楽保存会（与儀弘文代表）が表彰された。

村文化協会の初代会長として、地域の文化向上に貢献し

たとして黒島さんが功労賞。三線の指導者として多くの優れた子弟を育成した玉城さんが奨励賞。湧川区の前年祭では毎年演じられ約二百年前から伝えられている路次楽を保存、伝承している同保存会に団体賞が贈られた。

区民がお年寄りの健康を願う

越地区敬老会



▶会場を盛り上げた消防団員のチンチン千鳥

越地区主催の敬老会が十一月二十一日、同区公民館で開かれ、六十五歳以上のお年寄りらがさまざまなアトラクションを楽しんだ。

敬老会は仲里綾子区長が「体を大切にしながら、仕事、趣味に頑張ってほしい。」と祝辞を述べた後、婦人会の「かぎやで風」から始まり、小、中、高生や消防団など大勢の区民がバラエティーに富んだ

芸を披露した。

また、同区の玉城信雄さんの孫で、北京オリンピックの強化選手として県内外で大活躍している新体操の玉城南ちゃん（琉大附属小六年）が、華麗なボール競技を披露して会場を唸らせた。

平良尊俊老人会長は「子ども会をはじめ、みんなの芸に感激した」と満足した様子だった。



▶楽しい芝居を披露した青年会員の戻りかご

天底区で初の敬老会 字民多数が激励

長年にわたり地域のために頑張ってきたお年寄りを励まそうと、天底区(田港朝彦区長)で初めての敬老会(各種団体主催)が十月三十日、同区公民館で催された。

同区は、村内でも老人人口の多いところ。これからも長生きをしてその人生経験や知識を活かして、字の発展に役立つてもらおうと田港区長や議員らの働きで実現した。



▶最後は全員でカチャーシーを踊った



▶小学一、二年生がフラフープを披露した

敬老会は有志による幕開けで始まり、子ども会や青年会、婦人会による余興で盛り上がった。特に子ども会の五、六年生による子どもエイサーでは、勇壮な太鼓とバチさばきに一段と大きな拍手が送られた。

田港区長は「いつまでも元気で長生きしていただき、字のためにご指導、ご教授をお願いします」と激励した。

桃原さん(仲宗根)の シェパード犬が 1位、2位を独占

沖縄チャンピオン決定 アマ・プロ訓練競技会

犯罪捜査の現場で活躍する警察犬などの訓練度を競う第十一回沖縄チャンピオン決定アマ・プロ訓練競技会が十一



▶表彰された与那嶺さん、諸喜田さん、金城さん(左から)

月七日、金武地区公園で開かれ、桃原祐好さん(仲宗根二六五―四)のシェパード犬が一位、二位を独占した。

大会に参加したのは、「囀託警察犬」など九十四頭。芝生の上を蛇行した仮の犯人の足跡をたどり遺留品を知らせる「追求」の部に出場した桃原さんの「ドリリー・フオン・カワゴエ・センバソウ号」が二年連続のチャンピオンに、「バロン・オブ・レディージョーカー号」が二位に輝いた。



▶優勝したドリリー号と桃原さん(表彰台、中央)

一公民館三氏が表彰される

県公民館研究大会

十一月十九日、宜野湾市民会館で行われた第三十四回沖縄県公民館研究大会において、仲宗根公民館が優良自治公民館。諸喜田幸男さん(前勢理客区長)、金城弘定さん(上運天区長)、与那嶺雄源さん(仲宗根区長)の三人が公民館優良職員として表彰された。

仲宗根公民館は、「交通安全全区民の会」など区長を中心地域住民が活発に活用していることが認められた。諸喜田さん、金城さん、与那嶺さんは公民館職員として豊年祭などの字行事をとおして地域の発展に尽くした功績が認められた。

第十二回沖縄県老人グラウンドゴルフ大会(主催・県老人クラブ連合会等)が十一月二十五日、名護市二十一世紀の森ラグビー場で開かれ、北部地区代表で出場した仲宗根チームが優勝を飾った。

同大会は、各地域老人クラブとの交流・親睦を目的に毎年各地区で開催され、北部、中部、那覇、南部、宮古、八重山の県内六地区から三十チームが参加して、グラウンドゴルフの腕を競った。



▲県大会で優勝した仲宗根老人クラブ

**仲宗根チームが
県大会で優勝**

県老人
グラウンドゴルフ大会

労災保険のこと、なんでもご相談ください!

- 労災の年金・介護、生活問題、心配ごと。
- 仕事の疲れからくる健康・精神的悩みなど「過労死」等の相談にもご利用ください。

日時 毎日(土・日・祝祭日を除く)
午前9時～午後5時

場所 (財)労災年金福祉協会
沖縄労災年金相談所
那覇市松山1-32-7 郵政互助会那覇久米ビル4階

相談方法 来所、電話、文書等により
相談をお受けします。

☎098-869-1328

理容店、美容店、クリーニング店のお店選びはSマーク登録店で!

標準営業約款(Sマーク)

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準約款制度に従って営業しているお店です。

このSマークを店頭に表示しているお店なら安全、衛生、技術が保証され、皆様の信頼できるお店選びの大きな目安となります。また万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

財団法人 沖縄県生活衛生営業指導センター
(☎098-941-6780)
宝くじの収益金は、身近な街づくりに役立っています。

自動車事故による被害者の方へ

「育成資金の無利子貸付」

自動車事故が原因で保護者が死亡されたり、保護者が重度の後遺障害を残すこととなったために生活が困窮しているご家庭のお子様の健全な育成が図られるよう、義務教育修了までの成長期における経済的な手助けを行う貸付制度です。

また、同制度を利用する方々の交流の場として「友の会」を設置し、会員相互の親睦を通じた精神的な支援を行うとともに、全国の支所に配置している家庭相談員が交通事故者の家庭の様々な相談に応じています。

- ★貸付対象者 自動車事故により死亡した方または重度の後遺障害が残った方のお子様で義務教育終了前の児童
- ★貸付金額 1人につき最初 一時金15万5千円、以後月額2万円
希望により小学校、中学校入学時に入学支度金4万4千円
- ★貸付期間 貸付決定時から中学を卒業するまで
- ★利子 無利子
- ★貸付金の返還 貸付期間終了後6ヶ月または1年の据え置き期間経過後20年以内。
(高校、大学等への進学者は卒業まで返還を猶予)

※申込・問合せ先 (独)自動車事故対策機構沖縄支所 那覇市前島2-21-13
電話(098) 862-8667 FAX(098) 862-8668

泊高校通信制課程 前期生徒募集

泊高校通信制課程では、平成17年度の生徒募集をおこないます。様々な事情があって、高校進学を断念なさっている多くの方々に泊高校通信制課程のことをお知らせします。

本校は毎週日曜日または月曜日に授業(スクリーング)を受け、課題(レポート)を出して単位を取得していきます。現在10代から70代までの生徒が頑張っています。

来年度の前期募集要項を配布していますのでご希望の方は本校までお問い合わせください。

入試志願受付期間: **転編入学** 平成17年1月27日(木)～28日(金)の2日間
一般特別 2月15日(火)～18日(金)の4日間

お問い合わせ先: 〒900-8610 那覇市泊3-19-2
電話098-868-1237 FAX098-868-0618
(後期は6月頃お問い合わせしてください。また各高校への募集要項の発送はしていません)

交通事故北部巡回相談を行っています

交通事故の被害者や加害者、またその家族が抱えている様々な問題について相談に応じます。

無料 秘密厳守

- 巡回相談実施日 毎月第3水曜日(祝祭日を除く)
- 相談時間 10:00～15:00
- 場所 北部合同庁舎1階
- 派遣相談員 沖縄県交通事故相談員1名
文化環境部 生活企画・交通安全課 担当:長松

TEL: 098-866-2187 FAX: 098-866-2789

那覇地方法務局本部出張所が廃止されます。

現在、本部出張所(管轄:本部町、今帰仁村、伊江村、伊平屋村、伊是名村)で取り扱っております登記事務は、**平成17年1月24日(月)**から、名護支局で取り扱うことになり、また、不動産登記事務については、併せてコンピュータ処理になります。

【名護支局所在図】

※詳しくは、係員にお尋ねください。
那覇地方法務局
総務課 (Tel 098-854-7951)
名護支局 (Tel 0980-52-2729)
本部出張所 (Tel 0980-47-2407)

国民年金集合徴収の案内について

国民年金は納付済期間もしくは免除期間を合わせて原則25年満たしていないと年金を受け取る事はできません。

国民年金の納め忘れはありませんか？

下記の日程で国民年金保険料の集合徴収を開催しますので、未納期間の納付及び納付済期間（厚生年金も含む）等の確認もできます。

記

日時：平成17年1月22日（土）
午前8時30分～午後4時30分
場所：今帰仁村役場1階監査室

※対象者の方々には、ハガキを送付いたしますのでハガキを持参の上、御来場下さい。

連絡先：名護社会保険事務所／国民年金課
☎0980-52-2814
今帰仁村役場／福祉課
☎0980-56-4189

古宇利ふれあい広場食堂

管理・運営者 募集

○場所／今帰仁村字古宇利323-1
(古宇利大橋近く)

○面積／68m²

○資格者は法人その他の団体
(個人では出来ません)

○申込み期限／平成17年1月31日

○申込み先／村役場 企画振興課

*申込み書等、その他詳細については
企画振興課 我那覇まで

TEL 56-2101

年金相談の時間延長と休日開設のご案内

12月より、県内6カ所の社会保険事務所では

1. 毎週月曜日の時間延長

12月6日以降の毎週月曜日は、年金相談時間を午後7時まで延長します。

(注)・月曜日が祝日の場合は、火曜日となります。

・1月31日(月)及び2月28日(月)は、システムの都合により、時間延長できません。通常どおり、午後5時までの相談となります。

2. 休日開庁により年金相談の実施

1月22日(土)、2月19日(土)、20日(日)、3月12日(土)、13日(日)の5日間は、休日に社会保険事務所を開庁して、年金相談を実施します。

相談時間 午前9時30分～午後4時まで

※なお、業務は年金相談のみに限らせていただきます。

【年金相談の際、持参していただくもの】

本人確認のため年金手帳や年金証書等、基礎年金番号がわかる書類をお持ちください。

■問合せ先／名護事務所0980-52-6218

◎社会保険庁ホームページ (<http://www.sia.go.jp>)

- 1 社会保険事務所等における年金相談業務については、昼休み時間帯における窓口対応や受付時間の延長などにより、利用者の立場に立った年金相談の実施とサービスの提供に努めてきたところです。
- 2 沖縄社会保険事務局としては、今後も利用者ニーズへの適切な対応を促進し、より一層の行政サービスの向上を図るため、年金相談業務の積極的実施を進めていきます。
- 3 17年度以降の実施日については、追ってお知らせいたします。

**保健師
だより**



**こんな方にぴったり！
自分で出来る健康づくり**

村では平成13年度より、操体法教室を実施し、地域での普及に努めていますが、今後更に操体法を普及させることを目指し、地域での普及に協力できる指導者の講習会を開催致します。

操体法の勉強を通して、自身や地域全体の健康づくりを実践してみませんか？



**操体指導員養成講座
のぞご案内**

あ～
肩も首も
コリコリだ！
腰も重い！



なんだが
頭が重い！
だるい！

操体法とは、腹式呼吸を基本に、ゆっくりと体を屈伸させたり、ひねったりする柔軟運動のことで、特に中高年に多い腰や膝の痛み、肩こり、全身の疲れや痛みをとる体操のことをいいます。

初めての方は
毎月第1、3金曜日
保健センターにて
10：00 ～ 11：00
操体法にご参加下さい

時 間：午前10時～12時

場 所：村保健センター

対象：過去に操体法を体験したことがあり、
今後地域での普及に協力できる方
5回の教室全てに参加可能な方

回数	日 時
第1回	1月18日(火)
第2回	1月25日(火)
第3回	2月 1日(火)
第4回	2月 8日(火)
第5回	2月15日(火)

お問い合わせは

村保健センター TEL：0980-56-1234

1 月 / 睦月

1 土	元日
2 日	○新春ロードレース大会 (開会式9:00~運動公園)
3 月	
4 火	仕事始め ○成人式 (14:00~コミセン) ○新年の集い (16:00~コミセン) ○ウォーキング講座
5 水	○区長会 ○リハビリ (13:00~) ○今中3学期始業式
6 木	○小学校3学期始業式
7 金	○ウォーキング講座
8 土	○新春もちつき大会 (10:00~中央公民館)
9 日	○乙羽朝市 (7:00~中央公民館)
10 月	成人の日
11 火	○ゆいまーる事業 (諸志区)
12 水	○リハビリ (13:00~) ○ゆいまーる事業 (呉我山区)
13 木	○食の研修会 (14:00~保健センター)
14 金	
15 土	
16 日	○牛セリ市 (10:30~) ○健康ウォーキング (7:00~9:00)
17 月	○健康相談 (8:30~11:30) ○ゆいまーる事業 (仲尾次区)
18 火	○ゆいまーる事業 (運天区)
19 水	○法律・行政相談 (10:00~15:00コミセン) ○リハビリ (13:00~) ○ゆいまーる事業 (古宇利区)
20 木	○区長会 ○ゆいまーる事業 (今泊区)

21 金	
22 土	
23 日	
24 月	○健康相談 (8:30~11:30)
25 火	○農業委員会総会 (14:00~)
26 水	○リハビリ (13:00~)
27 木	
28 金	○ゆいまーる事業 (渡喜仁区) ○麻疹予防接種 (保健センター12:30~13:00受付)
29 土	
30 日	○新春バドミントン大会
31 月	○健康相談 (8:30~11:30) ○県高校新人駅伝大会

2 月 / 如月

1 火	
2 水	○リハビリ (13:00~) ○ゆいまーる事業 (与那嶺区)
3 木	○ピアママ教室 (保健センター13:30~)
4 金	
5 土	
6 日	
7 月	○区長会 ○健康相談 (8:30~11:30)

表紙

新年あけましておめでとうございます。本年も「広報なきじん」をよろしくお願いします。新年号なので、華やかな桜の花を表紙にしました。去年の今帰仁城跡付近で一番目だっていました。

ご寄付

村社会福祉協議会へ
 ○島袋豊寿さん(上運天四三五)より、カジマヤー祝いを記念して十万円
 ○琉球放送株式会社社長座安弘さん(那覇市久茂地二一三一二)より、車イス二台
 ○比嘉ハツさん(今泊二〇〇)より夫、盛一様の香典返しとして十万円
 村育英会へ
 ○比嘉ハツさん(今泊二〇〇)より夫、盛一様の香典返しとして十万円

ご芳志ありがとうございました。

不法投棄は 犯罪です!

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第25条により
 違反者は「5年以下の懲罰」もしくは
1,000万円以下の罰金、
 または「これを併科」される場合があります。

不法投棄を見かけたら…
 今帰仁村保険予防課 **0980-56-2101**
 または警察署まで

粗大ゴミ等不法投棄防止パトロール実施中
 今帰仁村 保険予防課

今帰仁小児童が公民館などに 花苗をプレゼント

地域に花を贈り、村内を花できれいにしようとして十二月十日、今帰仁小学校(園原實校長)の校庭で同校児童が校区内の公民館はじめ、本今消防今帰仁分遣所などの事業所に花苗をプレゼントした。

同校のPTA会員が制作したビニールハウス内で九月に種をまき、毎日水かけして児童が大切に育てたインパチェンスが植えつけられたプランターを贈ったもの。

児童を代表して島袋春美さん(六年)が「私たちが大切に育てました。きれいな花が咲くようにお世話をお願いします」とあいさつ。与那嶺雄源区長会長が「花がある公民館が明るくなる。大事に育てていきたい」と感謝していた。



公民館や事業所にプランターが贈られた

交通安全について 知識を深める

かりゆしレディース交通安全教室

村交通安全推進協議会等主催のかりゆしレディース交通安全教室が十一月二十七日、今帰仁自動車学校(山里善市校長)で開かれ、村交通安全母の会員ら三十人が優良運転者になるための心得を聞いた。

構内の教習コースでは、人形を使つての飛び出し事故を体験して交通事故のこわさを学び、車のボンネットをあげ、エンジンオイル、ブレーキオイルなどの点検方法を学んだ。



オイルなどの点検方法を学ぶ参加者

村交通安全母の会会長の我那覇トシ子さんは「動体視力のおとろえによる危険性や、バッテリー液の点検方法など、いろいろ勉強になった」と話していた。

シリーズ今帰仁の動物たち ⑩

リュウキュウコノハズク

—フクロウ科—

奄美大島や琉球列島に留鳥として、海岸の防風林から山地の林にかけて生息。

昼間は薄暗い枝上で休息。夕暮れと共に活動し、飛んでいる昆虫類等を街灯のまわりで捕食するのが観察できます。鳴き声は「コホウ」と一声ずつ鳴きます。

フクロウ類は顔面がパラボラアンテナの役目をはたし獲物のかすかな音を探し当て、音を出さずに飛べる特別な羽をもっています。

目のまわりは黄色、また鳥類の足指は前に3本、後ろに1本だがフクロウ類は前後2本ずつで、前に3本後ろに1本にすることもできます。

観察地: 村内各地

沖縄県鳥獣保護員(仲村渠智)



今泊